

2010年1月27日

スカパーJSAT株式会社

スカパー！における3D放送開始について  
～スカパー！HDの魅力がさらに広がります～

スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 秋山 政徳、以下スカパーJSAT）は、2010年夏にスカパー！HDで3D放送を開始することを決定しました。

3D市場はハリウッド映画の実写3D作品の公開をはじめ、2010年の年明け後には国内家電メーカー各社が今夏以降に3Dテレビの発売を発表するなど、市場拡大に向けた動きが活発化しています。そして、2010年はテレビのカラー化以来の革新として「3Dテレビ元年」と位置づけられています。さらに、海外においては欧米の各放送局が3Dの専門チャンネルの放送開始を発表し、3Dを取り巻く環境は放送業界を含め急速に変化しています。

スカパーJSATは、多様化する個人の趣味嗜好に適応したスカパー！こそが3Dの魅力伝える放送サービスと考え、昨年からのコンテンツの試験収録と検証を進めてまいりました。試験収録ではライブ性が活きるスポーツコンテンツを中心に、3Dの迫力や楽しさが伝わるコンテンツの選定や撮影方法など、「ありのままの臨場感」を表現するための検証を進めており、放送開始となる夏に向けて今後その作業を加速させていきます。

今回の3Dの放送はハイビジョン多チャンネル放送「スカパー！HD」で開始します。スカパー！HDは現在58のハイビジョンチャンネルを放送しており、2010年の12月末までに85チャンネル以上、2012年には100チャンネル体制を目指しています。スカパー！HDにおける3Dの放送は当初月2～3番組程度で開始し、その後、放送事業者各社と連携し順次コンテンツを拡大していく予定です。今回の3D放送の開始で、スカパー！HDにおけるハイビジョンチャンネルの拡大のみならず、専門性の高い3Dの放送を加えることにより、スカパー！HDの魅力と付加価値をあげてまいります。

今後、スカパーJSATは、家電メーカー各社との協力関係を構築し、3Dという新しい映像ライフの創出に努めると共に、スカパー！ならではの多彩なコンテンツを3Dで放送することにより、国内における3D放送のリーディングカンパニーとして牽引してまいります。